

## 公益社団法人日本農業法人協会 平成25年度の事業計画について

日本農業法人協会は昨年4月に公益社団となりました。

昨年6月、公益社団としての運営などを検討するため、松岡会長の諮問を受け「公益社団組織のあり方委員会」を設置、12月に会長へ答申を行いました。

平成25年度の事業計画では、そのエッセンスも織り込みながら作成しています。

### 【平成25年度事業のポイント】

#### (1)政策提言を強化します

会員の声を集め、プロ農業者に資する「骨太」の提言を、毎年3月に発信すると共に、その実現度合いの確認や必要に応じた意見交換を国会議員及び中央省庁と行います。

また、各地方や業種による陳情活動も組織的に行える仕組みを構築します。

#### (2)会員の経営強化に資する支援メニューを提供します

当協会が有する既存のメニュー（経営者・従業員傷害保険や直売所保険など）を周知徹底させる他、賛助会員等との連携による良質なビジネスマッチングの企画、会員経営情報の収集とその活用方策の検討、ASC会員や提携団体との連携による経営相談等を進めます。



#### (3)人材確保に向けた支援策を企画・実施します

法人経営に有用な人材を確保するためのマッチング事業、法人に就職した新人等に対する研修会、合同就職説明会等、様々なフェイズの人材確保について対応するメニューを検討し実施に移していきます。

#### (4)会員間の連携強化に向けた取り組みを展開します

新たに「全国経営セミナー(1月)」の開催や従来にない独自の研修会などを企画して、会員の集う機会を増やし、協会内の連携を深めるための支援を行います。また、セミナーなどでの講演を録画して会員限定WEBで配信するなど、多くの会員が協会活動へ参加しやすい環境を作ります。



#### (5)会員数の拡大を目指します

全国には14,967以上の農業法人経営体(認定農業者ベース)が存在していると言われています。

当協会が全国組織としての発言力を強化させるためには、より多くの仲間が集まる必要があります。

そのため、関連する組織や団体とも連携して協会活動の周知と会員募集を展開すると共に、退会者を減らすための方策を検討します。

**【主な会議・会合日程】**

月 日	会 議 名 称
2013年5月 5月30日 6月 6日 6月20日～21日 11月20日～21日 11月 9日～10日	ブロック会長事務局担当者会議 三委員会・第8回都道府県会長会議 第40回 役員会 第28回総会・夏季セミナー 全国秋季大会 (福岡) 第4回ファーマーズ&キッズフェスタ
2014年1月 1月 2月19日 2月27日 3月	農業法人経営セミナー ブロック会長事務局会議 三委員会・第9回都道府県会長会議 第41回役員会 農業法人全国春季大会